

OCP-IP、Corecreator 検証ツールセットに Synopsys 社の Designware 検証用 IP for OCP-IP を統合

このコラボレーションにより OCP 準拠の検証ソリューションが実現し、相互運用性と OCP 設計品質が向上

マウンテンビュー (カリフォルニア州) とビーバートン (オレゴン州) - 2007 年 4 月 10 日 - 本日、半導体設計用ソフトウェアの世界有数企業 Synopsys 社 (NASDAQ: SNPS) と、独立した非営利半導体産業団体である OCP-IP (Open Core Protocol International Partnership) は、今後協力しながら Synopsys 社の DesignWare VIP (Verification IP) を、OCP-IP の CoreCreator 検証ツールセットの一部として提供していくことを発表しました。これにより、Synopsys 社の標準ベースの検証 IP ポートフォリオに属する DesignWare VIP for OCP は、OCP-IP 承認の検証用 IP ソリューションとなり、OCP の CoreCreator ツールが、現在提供されている OCP BFM (Bus Functional Model) に取って代わることとなります。両方の技術が組み合わされたこの新しいソリューションは、DesignWare VIP と CoreCreator のパフォーマンス解析、プロトコルチェック、および逆アセンブルトランザクションなどの機能をサポートするだけでなく、OCP 実装において最大の整合性と相互運用性を確保しながら、OCP-IP メンバーに対して共通の検証ツールセットを提供します。また、このコラボレーションにより、OCP-IP の堅牢で活気のあるインフラストラクチャもさらに拡大するでしょう。

OCP-IP Ian Mackintosh 会長は次のように語っています。「今回、Synopsys 社の DesignWare VIP が CoreCreator に組み込まれたわけですが、これは、OCP-IP に対する Synopsys 社の貢献度が極めて大きいことを考えれば自然の流れといえるでしょう。この DesignWare VIP for OCP によって、OCP-IP は、規格の最新バージョンに対する最高の検証ソリューションと、最新の検証手法を、メンバーの方々に提供できるようになります。」

Synopsys 社の DesignWare VIP for OCP は、OCP-IP メンバーにはサブスクリプションライセンスの一環として、OCP-IP Web サイトからのリクエストベースで提供され、さらに、DesignWare VIP のリリースごとに、OCP 規格の最新バージョンと適合するかが OCP-IP によって検証されます。また、この DesignWare VIP for OCP には、OCP-IP 適合性試験文書のセクション 4 で定義されているファンクショナルカバレッジグループの 100% カバレッジが含まれます。

Verilog、VHDL、および SystemVerilog のテストベンチをサポートするこの DesignWare VIP for OCP は、カバレッジドリブンの制約付きランダム検証環境を対象とした "Verification Methodology Manual (VMM)" に完全に準拠しています。また、CoreCreator の OCP パフォーマンス解析ツール、チェックツール、逆アセンブルツールによって使用されるトレースファイルを生成する機能もサポートしています。

「SoC (System-on-Chip) デザインを統合する際に今日の設計者が直面する大きな問題の 1 つに、オンチップバス規格への適合性があります。」このように語るのは、Synopsys 社の IP マーケティング理事の Ed Bard 氏です。「検証用 IP は、統合に伴う問題を最小限に抑えるのに極めて重要な役割を果たします。検証用 IP を使用すると、設計者がインターフェイスの適合性を確認できるのです。DesignWare VIP は、

一貫性のある検証ソリューションを OCP-IP コミュニティ全体に提供し、OCP-IP メンバーによる設計の相互運用性を最大限まで高めます。」

提供時期

DesignWare 検証用 IP for OCP は、既に Synopsys IP ディレクトリ http://synopsys.com/products/designware/vip_solutions.html からダウンロードし、ご利用いただくことができます。OCP-IP メンバーの方については、2007 年の第 2 四半期内には OCP-IP サブスクリプションの一環として DesignWare 検証用 IP for OCP のライセンスを取得できるようになる予定です。利用できるようになった時点で、OCP-IP のメンバーの方には別途お知らせいたします。

DesignWare 検証用 IP について

DesignWare 検証用 IP は、DesignWare ライブラリや VCS 検証ライブラリで、あるいは個別のスイートとして使用できます。この実績ある設計、高品質、および標準ベースの検証用 IP の豊富なポートフォリオは、設計者のテストベンチ開発時間を短縮するだけでなく、より早く機能性カバレッジの目標達成できるようサポートします。また、ブロックレベルおよびチップレベルの検証を対象に高度な機能性を提供するこの検証用 IP は、Synopsys 社の Discovery 検証用プラットフォームの一部でもあります。この検証用 IP は全主要シミュレータで使用でき、Synopsys VCS ソリューションの 5 倍の検証速度が実現しています。検証用 IP ポートフォリオには、AMBA 2.0、AMBA 3 AXI、OCP、PCI Express、PCI-X、PCI、USB 1.1/2.0/OTG、10/100/1G/10G Ethernet、I2C、SATA、Serial I/O、10,000 を超えるメモリ モデルなどが含まれます。DesignWare 検証用 IP は、再利用可能で一貫性が保たれたカバレッジドリブンの制約付きランダム環境を定義する Verification Methodology Manual (VMM) をサポートすることで、検証の生産性とファンクショナルカバレッジを向上させています。

Synopsys 社について

Synopsys 社は、半導体設計用 EDA ソフトウェアの世界有数企業です。同社は、世界の電子市場に最先端技術の半導体設計と検証プラットフォーム、および IC 製造ソフトウェア製品を提供し、複雑なシステムオンチップ (SoC) の開発、製造を実現しています。また、Synopsys 社は知的財産や設計サービスを提供し、同社顧客の設計プロセスを簡易化し、市場投入時間を加速させています。Synopsys 社は本社をカリフォルニア州マウンテンビューに置き、北米、ヨーロッパ、日本、アジアに 60 か所以上のオフィスを構えています。Synopsys 社の詳細については、<http://www.synopsys.com> を参照してください。

OCP-IP について

OCP International Partnership Association, Inc (OCP-IP) は、2001 年、相互接続可能な仮想コンポーネントの迅速な作成と統合を保証する包括的なソケット標準規格として、Open Core Protocol (OCP) を推進およびサポートする目的で発足しました。OCP-IP の Governing Steering Committee には、Nokia 社 [NYSE: NOK]、Texas Instruments 社 [NYSE: TXN]、東芝セミコンダクターグループ (Toshiba America TAEC を含む)、および Sonics 社が参加しています。OCP-IP は非営利団体であり、システムレベルの統合化要件を総合的に満たす、フルサポートされたオープンライセンス方式のコア中心プロトコルを、世界で初めて提供しました。OCP を使用することで、IP コア

の再利用が容易になり、SoC の設計期間、リスク、および製造コストを削減できます。OCP ソケットは VSIA により承認されており、OCP-IP は VSIA に加入しています。詳しい背景やメンバーの情報については、www.OCP-IP.org をご覧ください。